

教育目標『夢と潤いのある学校』



夢と潤い

令和4年度
学校だより 第9号

旭川市立広陵中学校
令和4年12月23日

発行責任者 校長 千葉 雅樹

2学期を終えるにあたり！

校長 千葉 雅樹

学校だよりの原稿を作るために、夏休み以降の出来事を拾っていくと、コロナ禍の中でもたくさんの取組を工夫して行うことができたと実感しています。子どもたちはよく頑張りました！2学期も「知恵と勇気と優しさ」があふれています。



9月13日、広陵祭では、3年生が本校の顔として、学年発表や合唱をはじめ、すばらしい活躍をしました。

8月19日～21日、本校が当番校となり、ソフトテニスの全国大会が行われました。全職員が頑張りました。各地区の選手や監督から「とても良い思い出になりました！」と感謝のメッセージをたくさんいただきました。



7月31日、2・7町内会の木下会長から依頼を受け、久しぶりに地域のお祭りで、吹奏楽部の演奏を披露することができました。部員の笑顔が素敵でした。



11月30日、1年生は、講師を招き、「職業講話」を行いました。子どもたちが積極的に質問する姿がすばらしかった！

9月22日、後期生徒会役員選挙が行われ、本校において、数十年ぶりに対立候補が複数出る選挙となりました。子どもたちが、自ら進んで活動しようという意識が見られます。今後の生徒会活動がとても楽しみです。



11月6日、2年生の宿泊研修がコロナのため、延期されたことを受け、急遽、2年生の職業体験に関わる活動を考え、「お仕事まるわかり体験2022」に学年で参加する



という取り組みを行いました。参加した子どもたちは、色々な仕事を体験し、仕事について考える良い機会となつたようです。また、事後のまとめもすばらしかった！



これからも子どもたちが主体的に活動する教育活動を行っていきます。最後になりますが、保護者、地域の皆様におかれましては、年末年始、どうかご自愛くださいませ。



12月8日、2年後に変わることの多い本校の制服のデザインを「後輩達のために、広陵中らしい制服を」というコンセプトのもと制服デザインセミナーを開催しました。現在、5人の子どもたちからの応募があります。今後が楽しみです！

いじめ撲滅集会

12月16日（金）いじめ撲滅を目指して全校集会が行われました。各学年毎にアンケートを実施し、その結果をもとに学級委員長、副委員長で組織する学年協議会がプレゼン発表を行いました。どの学年も、「いじめの定義」「相手が嫌な思いをしたらいじめとなること」に触れるとともに、「いじめをなくすために大切なことは何か」というテーマについて考えを述べました。

この集会にたどり着くまでには、1学期に行われた「広陵中学校いじめ防止基本方針」の読み合わせや「いじめのない学校にするために」をテーマに自分の考えを掲示物にする取組、さらには道徳でいじめについて考えを深める授業などを行ってきました。

今後も、いじめをしない、させない、見逃さない学校を目指して、取組を充実させていきます。



彩りプロジェクト！

後期生徒会役員の副会長の西脇さん（2-1）の公約「日々の生活に少しでも彩りを」を実現させました。さらに「サンタを探せ」というミッション企画を実施。全校生徒が昼休みに、サンタを探して校内を探検…楽しい一日となりました。



雑巾を寄贈していただきました！

校区内にお住まいの堀井さんから、雑巾130枚を寄贈していただきました。コロナ禍で室内での生活が増える中、中学生のためにこつこつと作っていただいたそうです。ご厚意に感謝いたします。

